日本型食生活の普及促進　令和3年度食料産業・6次産業化交付金　地域での食育の推進事業（食育事例）

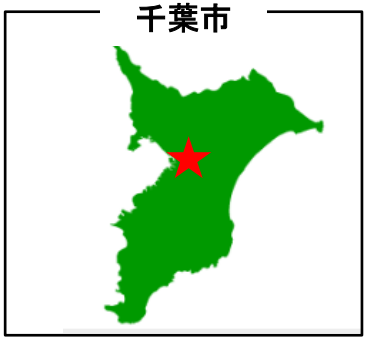
食育月間パネル展「食育のつどい2021」

事業実施主体：千葉市（千葉県）

○ 「生活習慣病予防や改善のための食生活を実践する人を増やす」ことを重点目標とし、普及啓発した。

○ 市内商業施設や公共施設等を巡回して、食に関わる関係機関・団体等の食育活動の紹介や、栄養バランスや地産地消、食品ロスなどについて考えるきっかけとなるポスター掲示、パンフレット配布等を行った。

○ 来場者を対象に食育に関するアンケート調査を実施した。



【取組の内容】

○ 食育月間パネル展「食育のつどい2021」

① 実施概要

市内を巡回して、食に関わる関係機関・団体等の食育活動の紹介や、栄養バランスや地産地消、食品ロスの削減などについて考えるきっかけとなるポスター掲示、パンフレット配布等を行った。

② 実施期間及び会場等

令和3年

6月1日（火）～6月16日（水）千葉都市モノレール千葉駅改札内ステーションギャラリー（中央区新千葉）

6月17日（木）～6月24日（木）稲毛区役所1階市民ロビー（稲毛区穴川）

6月25日（金）～6月27日（日）イオン稲毛店4階（稲毛区小仲台）

6月29日（火）～7月4日（日）生涯学習センターアトリウム（中央区弁天）

③ 実施内容

・小学校や保育所・保育園、幼稚園で取り組んでいる食育の紹介
・おいしい、かんたん時短レシピや給食レシピの紹介
・健康づくりのための食生活、千葉市の農業・地産地消、食品ロス削減の紹介

【取組の成果】

○ 市内の食に関わる関係機関・団体等と連携し、食育の取組について普及啓発が図れた。

○ 市内の複数会場を回りながらパネル展をすることによって、多くの市民に食への関心や理解を深める機会となった。

○ 千葉市内産の農産物や栄養バランスに配慮した食生活への意識や理解が高まる取り組みとなった。

食育に関するアンケート調査結果

Q 食育のつどいに参加し、毎日2回以上、栄養バランスに配慮した（主食・主菜・副菜を組み合わせた）食事をしていきたいと思いましたか。

A はい・・・97．0%　いいえ・・・3．0%

Q 食育のつどいに参加し、産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選んでいきたいと思いましたか。

A はい・・・94．7%　いいえ・・・5．3%